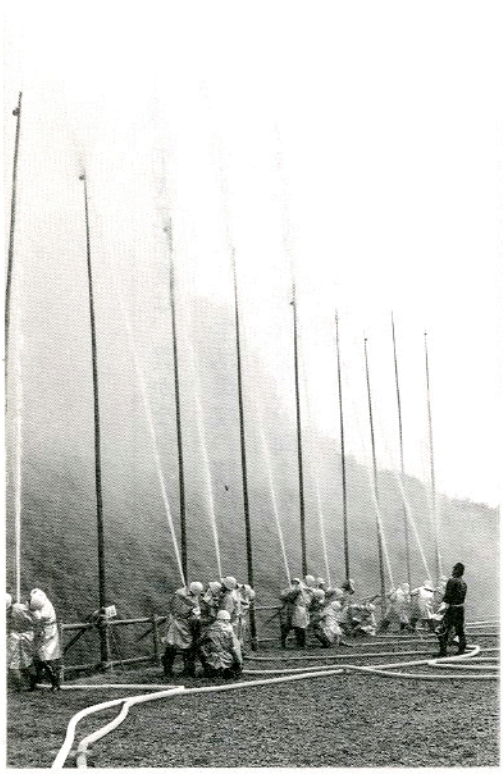
広報 さめがわ

平成3年 No.454
10









生命と財産を守る消防団の威容

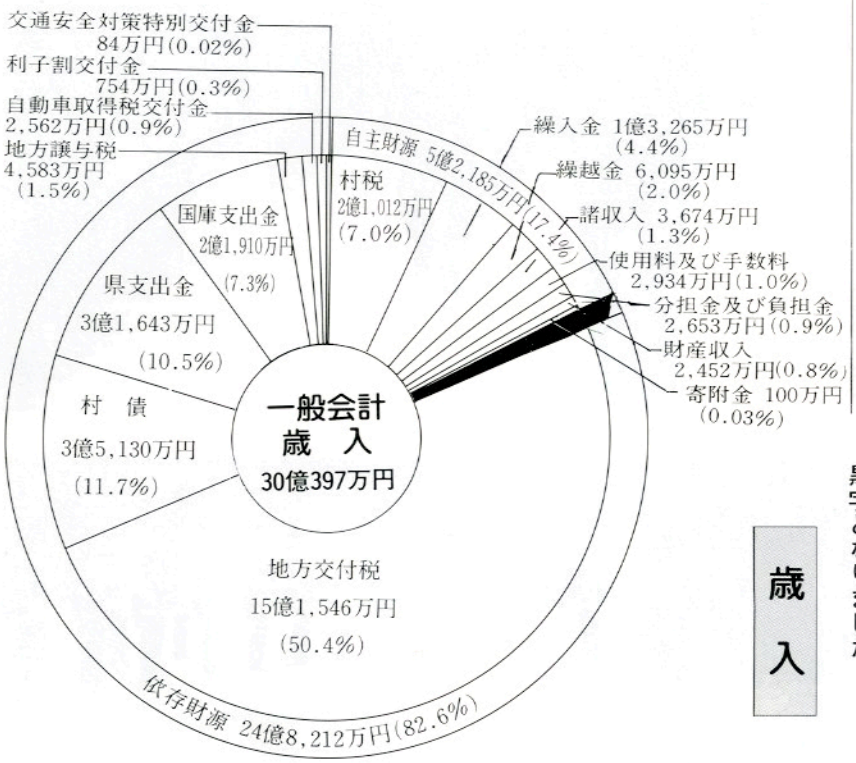
発行／編集　鮫川村総務課　〒978-04 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39の5　TEL(0247) 4 9 - 3 1 1 1　　印刷／佐藤印刷所

2年度決算

村づくりのために 33億448万円

平成二年度は、豊かな自然とぬくもりのある村づくりのために、生活環境の整備、農林商工業の振興、福祉の充実、教育文化の向上など村の特性を生かした施策を行いました。九月の定例村議会で審議され、九月二十七日に認定された平成二年度の一般会計、特別会計の財政状況をお知らせします。

歳入の構成比



一般会計

〈決算収支は黒字〉

一般会計の決算は、歳入三十億三百九十七万円、歳出二十九億二千四百四十二万円となり、七千九百五十五万円の黒字となりました。

歳入

〈半分が地方交付税〉

歳入の決算額は、前年度と比較すると一億五千八百八十七万円、五・六%の増加となりました。

主なものは、村の規模、財政等を基準として国から交付される地方交付税で十五億一千五百四十六万円、前年度に比べて一億五千二百九十三万円、十一・二%の増加となりました。

第二位は繰入金で前年度に比べて九千九万円、三百十一・八%の増加となっています。これは、鹿角平天文台、「ふるさと健やか基金」（人間ドックへの助成を目的）、「ふるさと後継者育成基金」（海外研修などへの助成を目的）などをつくるために、ふるさと創生事業基金から繰り入れたためです。

第三位は県支出金で、前年度に比べて七千四百二万円、三十・五%の増加となりました。これは、県の補助事業を多く取り入れて、農道整備や林道舗装などの事業を行ったためです。

村税については一億一千十

豊かな自然とぬくもりのある

各会計合わせて

費目別決算額

（ ）は構成比と村民１人当たりの額

歳出

一万円で前年度に比べて三百四十四万円、一・六％の減少となりました。これは、法人村民税の減少によるものが主なものになっています。

〈普通建設事業費が大幅に伸びる〉

歳出の決算額は、前年度と比較すると一億四千二十八万円、五％の増加となりました。主なものは、道路や建物、公園等の建設に支出された普通建設事業費で、一億四千二百二十二万円、十八・一％の増加となりました。これは、農道（十三路線）、林道（七路線）、村道（十五路線、十六事業）等の改良・舗装や、館山公園、鹿角平観光牧場、鹿角平天文台の整備、越虫工業団地の造成事業などによるものです。

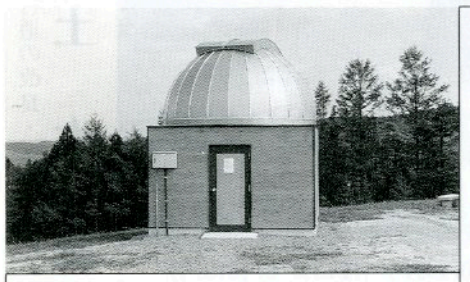
第二位は積立金で、前年度に比べて六千六百八十八万円、四十四・八％の増加となりました。これは、ふるさと創生事業基金、財政調整基金、役場庁舎建設基金等への積立によるものです。



村議会の運営に

議会費

5,795万円　（2.0％　10,911円）



ふるさと創生事業等

総務費

5億8,435万円　（20.0％　110,026円）



福祉の充実や年金事業に

民生費

2億549万円　（7.0％　38,691円）



健康づくりや検診事業に

衛生費

1億951万円　（3.7％　20,619円）

税の負担状況

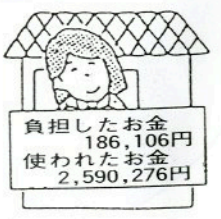
一般会計

平成３年３月31日現在
人　口　５，３１１人
世　帯　１，１２９世帯

１人当たり



１世帯当たり





消防費

消防の活動や設備の充実に

1億460万円　(3.6%　19,695円)



農林水産業費

農業や林業の振興のために

6億7,322万円 (23.0%　126,760円)



教育費

学校教育や社会教育活動に

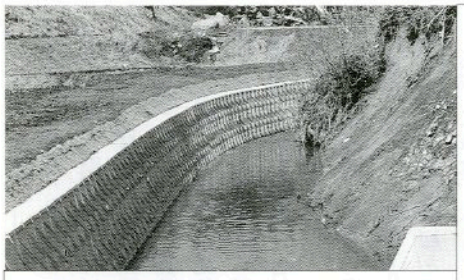
2億8,323万円 (9.7%　53,329円)



商工費

商工業や観光事業の振興に

4,596万円 (1.6%　8,554円)



災害復旧費

災害を受けた所の復旧に

1億4,303万円 (4.9%　26,931円)



土木費

村道の改良・舗装や補修に

3億6,072万円 (12.3%　67,919円)

公債費

村の借入金の返済に

3億5,593万円 (12.2%　67,018円)

労働費

村内事業所の福利厚生に

43万円 (−81円)

特別会計

国民健康保険特別会計

(事業勘定)

保険給付費
2億7,407万円
(73.6%)

国民健康保険税
1億2,252万円
(30.6%)

歳　出
3億7,221万円

歳　入
4億107万円

国庫支出金
2億1,823万円
(54.4%)

被保険者1人当たり国保税　42,943円
被保険者1人当たり医療費 178,997円

老人保健拠出金
6,863万円
(18.4%)

総務費 1,602万円 4.3%

基金積立金 428万円 1.2%

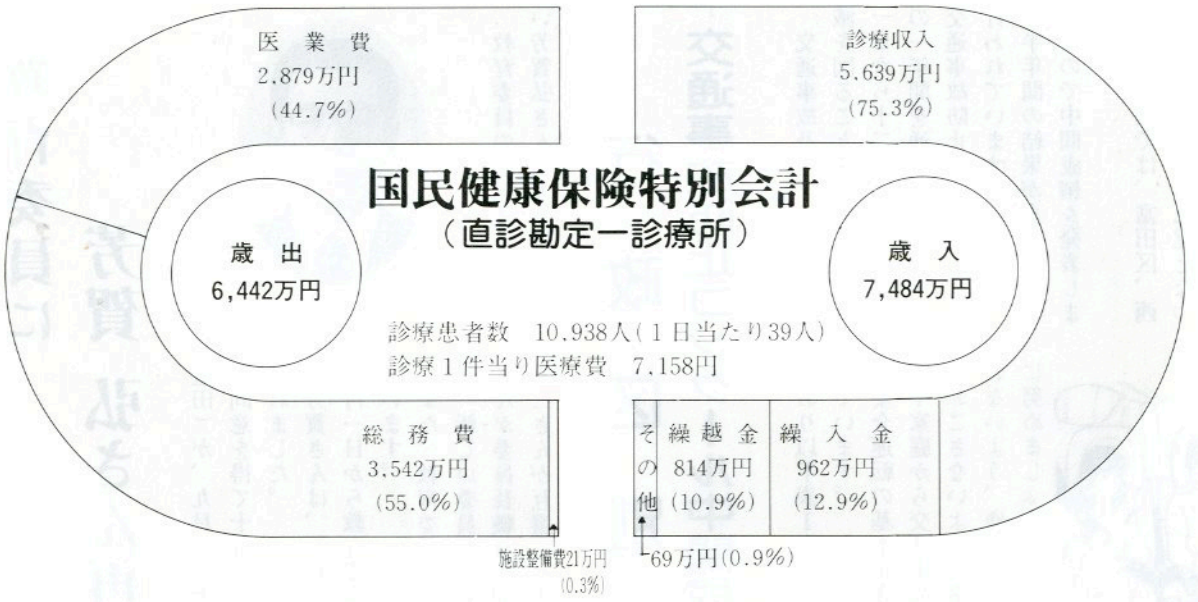
その他 921万円 2.5%

その他 1,129万円 (2.8%)

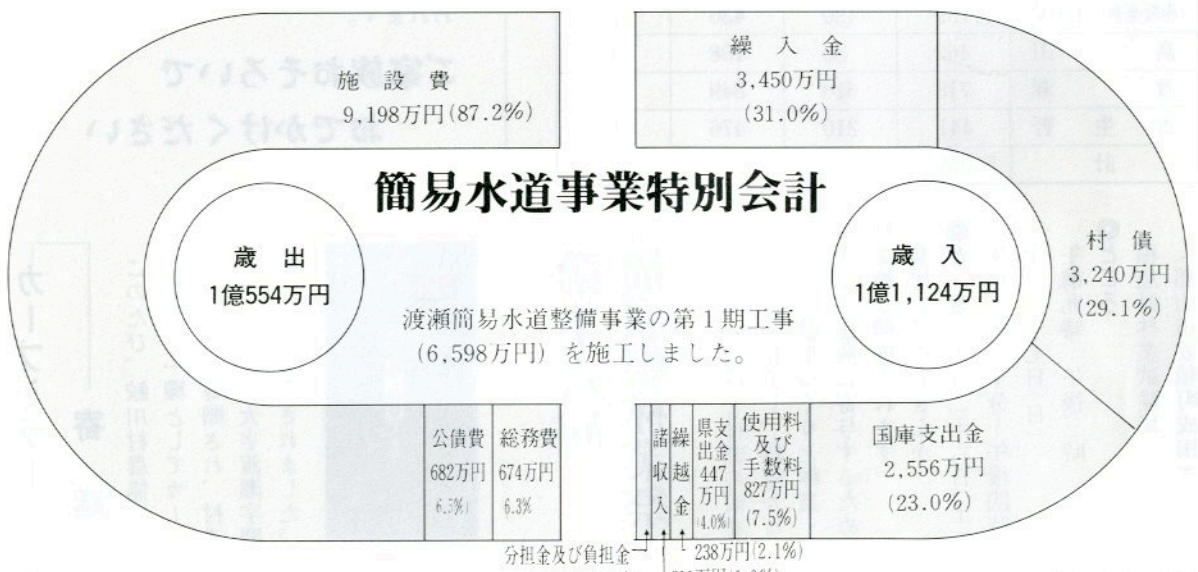
繰越金 2,700万円 (6.7%)

繰入金 1,206万円 3.0%

療養給付費交付金 997万円(2.5%)


医業費
2,879万円
(44.7%)
診療収入
5,639万円
(75.3%)
国民健康保険特別会計
(直診勘定ー診療所)
歳出
6,442万円
歳入
7,484万円
診療患者数 10,938人(1日当たり39人)
診療1件当り医療費 7,158円
総務費
3,542万円
(55.0%)
その他
繰越金
814万円
(10.9%)
繰入金
962万円
(12.9%)
施設整備費21万円
(0.3%)
69万円(0.9%)


医業諸費
2億3,277万円
(97.7%)
支払基金交付金
1億6,475万円
(68.3%)
老人保健特別会計
歳出
2億3,829万円
歳入
2億4,113万円
1人当たり医療費 396,998円
1人当たり村負担 383,690円
1人当たり受診者負担 13,308円
諸支出金
繰越金
551万円
(2.3%)
繰入金
1,365万円
(5.7%)
県支出金
1,139万円
(4.7%)
国庫支出金
4,558万円
(18.9%)
552万円(2.3%)
諸収入25万円(0.1%)


施設費
9,198万円(87.2%)
繰入金
3,450万円
(31.0%)
簡易水道事業特別会計
歳出
1億554万円
歳入
1億1,124万円
渡瀬簡易水道整備事業の第1期工事
(6,598万円) を施工しました。
村債
3,240万円
(29.1%)
公債費
682万円
(6.5%)
総務費
674万円
(6.3%)
諸収入
繰越金
県支出金
447万円
(4.0%)
使用料及び手数料
827万円
(7.5%)
国庫支出金
2,556万円
(23.0%)
分担金及び負担金
156万円(1.4%)
238万円(2.1%)
211万円(1.9%)

教育委員に 芳賀 弘さん再選



教育委員の任期満了に伴ない芳賀弘さん（大字渡瀬字江竜田）が、九月の定例村議会で同意を得て十月一日に再選されました。

芳賀さんは、昭和六十二年十月一日から教育委員を務めています。

また、教育委員の改選により、新しい委員長に有賀華子さんが委員長職務代理に関根昭二さんが互選されました。

行政区別 交通事故防止コンクール中間成績

交通事故及び交通違反の絶滅を図ることを目的に、一月一日から十二月三十一日までの一年間を通じて「行政区別交通事故防止コンクール」が行われています。六月末までの半年間の結果がまとまりましたので中間成績を発表します。

行政区別では、富田区、西山区が第一位、第二位となっており以下表1のとおりとなっています。

安全運転の基本を守り、地域や家庭から交通事故、違反をおこさないよう、事故に合わないよう、ゆとりある運転に努めましょう。



表1

行政区別交通事故防止コンクール 成績表（中間）

調査期間　平成３年１月１日から６月30日（６か月）
人　　口　平成３年１月１日現在
評価点数　事故・違反合計点数 / 人口 ×1,000

行政区	人口	事故・違反合計点数	評価点数	順位
赤坂西野	848 人	240 点	283 点	4
西山	868	110	126	2
赤坂中野	883	240	271	3
赤坂東野・石井草	1,139	490	430	5
富田	462	50	108	1
渡瀬	718	610	849	7
青生野	441	210	476	6
計	5,359	1,950		

第44回 鮫川村文化祭

10月25日～12月８日

盆栽展、俳句会、ファミリーコンサート、菊花展、畜産共進会、農協まつり、新婚さん・あゆみの夕べ、短歌会、ふる里文化芸能クラブ発表会、文化祭集中行事、村民駅伝大会が行われます。

ご家族おそろいで おでかけください

カーブミラー寄贈



このたび、鮫川村農協から共済事業の一環としてカーブミラー一基が寄贈され、村道関口世々麦線（大字渡瀬字関口地内）に設置されました。

第十六回 福島県林業祭

森林の重要性と林業の姿を広く県民に紹介し、緑豊かな住みよい県土づくりと林業・林産業の振興に寄与するため林業祭が開催されます。

参加してみませんか。

◎とき　十月二十六日（土）
午前九時三十分～午後四時

十月二十七日（日）
午前九時～午後三時

◎ところ
福島県林業試験場
（郡山市安積町成田）

農業経営者海外派遣研修事業

このたび、第二十一回福島県農業経営者海外派遣研修事業で、本村の関根博幸さん（大字西山字余所内）は、九月九日から二十二日までの十四日間、フランス、オランダ、スイス、ドイツ、デンマーク各国の農業経営状況を視察されました。関根さんは、現在酪農を主体とした複合経営を行っており、将来は自給飼料率の向上による低コスト酪農の確立を目指しています。今月号と十一月号の二回に分けて研修報告を掲載します。



福島県農業経営者海外派遣研修事業に参加して

関根博幸

私たち研修生は、九日に、成田から出発しフランスへ向いました。

フランスに着いてから初めの視察地、ランジス中央市場は、二二〇ヘクタールと広大な面積で、青果物、花、食肉乳製品などの市場で、規模の大きさに圧倒されました。

次の日は、パリ市内を視察しルーブル美術館、モンマルトなどの歴史的な建物の芸術のすばらしさが、自分の目の前に広がっていくのが夢のようでした。

次にオランダへ向い、アイゼル湖干拓地を視察し、ここは、食用ジャガイモ、シュガービート、タマネギなどを作っています。

オランダは、海抜より低い所が多いため、水害の防災対策に国が毎年力を入れて整備しているそうです。

次に、私たちは二班に分かれ、我々畜産班は、オランダの酪農家のデュオングさん宅を視察しました。耕作面積が三〇ヘクタール、経産牛六十五頭、育成牛が三十五頭でコンピューターを使った飼養管理をしています。

牛の改良やその他の技術面では、日本は、進んでいると感じられました。

美しい国スイス

スイスは、とても美しい国で、山地ということもあり耕地を有効に利用し、山の斜面で牛が草を食べている姿を見ると、自然の美しさを感じました。

スイスからバスでドイツに向い、ドイツは農地と農地との間に張り巡らされたアウトバーン、新鮮な物を好むドイツ人らしく、輸送経路は、完璧に整備されていると思いました。

酸性雨に悩むドイツ

ドイツでの視察は、バイエル農林省で、一九四五年に四十五万戸あった農家が、現在は十一万八千戸と減少しており、第二次大戦中被害を受けその後産業が向上しているからだそうです。

ドイツは、酸性雨の水の汚染の問題をかかえており、バイヨルでは、酸性雨を測る機械を一三〇か所に設置し、コンピューターで管理しています。

バイエル州立局では、牛肉の検査をしており、牛に飼料を与える前に羊で実験し、消化と栄養状態を研究しています。

ドイツも日本と比べると技術的にまだ、おくれをとっていますが、牛肉の自給率は二四〇パーセントと高く、肉の品質が良くないので、現在、品質の改良に力を入れているそうです。



◀ドイツ農林省前通り

有意義なドイツ青年との交歓会

ボンでは、ドイツの国営農業センターを視察しましたが獣医局の説明では、動物の病気、飼料、気候などを研究しているそうです。

ドイツでの夜は、ドイツ青年との交歓会を行い、統一による不安、農業後継者の問題についていろいろ話し合いができ、とても、有意義な時間をすごしました。

東白川地方公衆衛生大会





九月十日、矢祭町で開催された、第二十六回東白川地方公衆衛生大会の席上、公衆衛生の向上発展に献身的な活動を続けた功績として表彰されました。

◎東白川保健委員会連合会長表彰
鮫川村消防団第六分団
松本哲明さん

◎福島県赤十字血液センター所長感謝状
有限会社　鮫川ソーイング

♡愛の献血ありがとう。

十月二日に村内四会場で献血が行われました。特に今回の献血に際しては、東白農商高校鮫川分校生の皆さんに多大なご協力をいただき、おかげさまで目標数三百八十六本を突破し四百五十八本になりました。皆さんの善意に感謝いたします。

なお、三年度のこれからの予定は、文化祭の十一月十七日と平成四年三月二十六日になっています。尊い生命を救うために、国内ではまだまだ血液が不足しています。皆さんのなお一層のご協力をお願いします。

今回献血された方は次のとおりです。（敬称略）◎は四〇〇㎖献血者です。

○成分献血者

▽大内二三夫（本宮町）▽生田目丈夫（鍬木田）▽中川西淳子（石井）▽永沼祥二（古殿町）▽鈴木和則（蕨ノ草）▽小嶋満（鍬木田）

○全血献血者

◎渡辺浩佳（蕨ノ草）◎藤田則雄（塙町）▽大森嘉幸（青生野）▽鈴木恒夫（塙町）◎大森茂（中野町）◎中川西寿彦（内ケ竜）▽大平啓子（二反田）▽蛭田栄（中野町）▽蛭田セツ子（中野町）▽関

こんにちは

保健婦です　たばこの害

お酒とたばこというと、どちらも身体に悪いというイメージがあります。自分の体調、年齢を考えて、「やめようかと思うんだけれど、ついやめられなくて・・・」という方が大部分だと思います。

最近は、男性だけでなく、若い女性も飲酒、喫煙する人が増えてきました。どちらも度が過ぎれば身体に悪影響を及ぼすことは既にご存知の通りですが、ここでたばこの害についてもう一度おさらいしてみましょう。

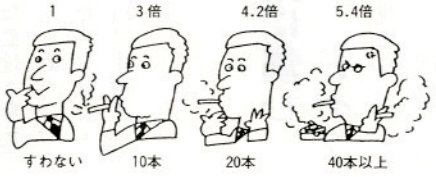
たばこの吸いすぎ⇩肺がんというイメージがあります。下の絵を見るとわかるように一日の喫煙本数や年数が増えるほど、肺がんの危険性が増化します。「全く吸わない人」と「一日二十本吸う人」、比べてみると、このように違います。

また、非喫煙者と喫煙者のがんによる死亡」を比較してみると、やはり、呼吸器のがんが圧倒的に多いようです。（図1）

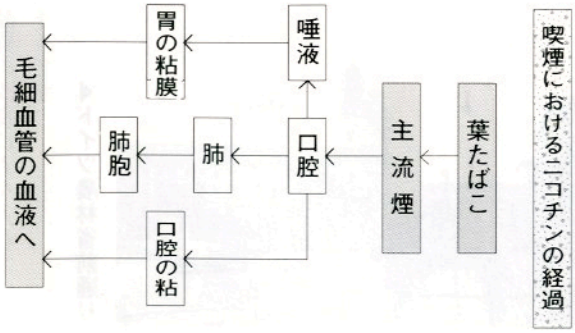
30年間毎日20本➡10人に1人　肺がん



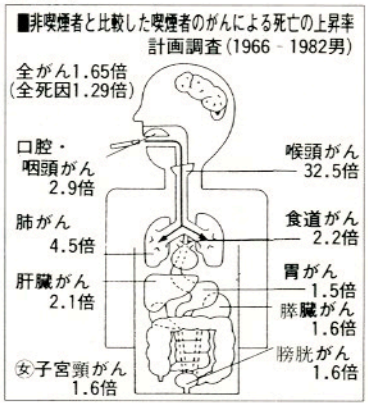
たばこと肺がんの危険度



喫煙におけるニコチンの経過



（図1）



根義明（西野内）▽増谷隆夫（荻ノ沢）◎鷲野谷弘行（二反田）▽西戸明美（彦次郎）◎古市祐子（矢祭町）◎鈴木初枝（新宿）▽舟木正博（石ノ花）◎渡辺三代子（鍬木田）◎高木正則（新宿）▽小山田一成（反田）◎金沢広一（大塩）◎円井正男（取上）◎須藤宏（新宿）▽鈴木守弘（馬場）▽佐藤ゆかり（古殿町）▽根本一美（岩野草）▽我妻久子（落合）▽近藤保弘（新宿）▽大楽憲子（大塩）▽北條利雄（岫長）◎矢吹一男（真坂）◎村山義美（巡ケ作）▽本郷秀季（戸草）▽宗田セキ（巡ケ作）◎舟木正二（広畑）◎鈴木隆寛（馬場）▽下重三男（関口）▽星徹（藪）▽渡辺カツ子（道少田）◎須藤健（名下）◎金沢満（前田）▽関根武捷（新宿）▽蛭田吉郎（道少田）▽笹島敏（青生野）▽米沢勝之（伊柳沢）▽大橋滋（前沼）▽舟木裕子（石ノ花）▽佐藤律文（伊柳沢）▽高野恵美子（発地岡）▽阿久津智典（折戸）▽鈴木芳幸（塙町）▽芳賀次男（戸草）▽舟木則子（石ノ花）▽我妻英樹（落合）▽金沢雅俊（前田）▽西野誠治（名下）▽金沢賢嗣（真坂）▽須藤陽一（石川町）▽生田目満（青生野）▽本郷由美子（戸草）▽円谷里美（中沢）▽星恵（蕨平）▽白石孝浩（青生野）▽高木美代子（押野）◎伊藤宏（浅川町）▽田子啓子（真坂）▽根本由美子（岩野草）▽根本佐和子（中沢）▽芳賀喜貴（古殿町）吉田みどり（広畑）▽舟木精一（石ノ花）▽大森伸一（青生野）▽斉藤博文（草牛）▽吉田勝（楢久保）▽薄葉昌章（名下）▽矢吹裕次（塩倉）▽前田大助（巡ケ作）▽佐藤勝徳（火打石）▽岡部晴美（青生野）▽鈴木さゆり（塙町）▽矢吹由美子（前田）▽円井ひとみ（芦ノ草）▽斉藤美和（吉合）▽添田富男（石川町）▽根本百代（岩野草）▽橋本さおり（古殿町）▽本郷順子（戸草）▽佐川和枝（内ケ竜）▽中野西恵美（中野町）▽中島清美（石川町）▽鈴木和子（鍬木田）▽鈴木順子（馬場）▽赤坂愛子（彦次郎）▽我妻真由美（落合）▽佐川洋子（古殿町）◎中條雅彦（棚倉町）▽北條明美（岫長）◎新田友喜（棚倉町）

○たばこの有害物質

ニコチン
一酸化炭素
青酸ガス

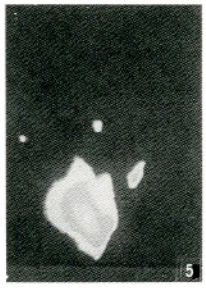
これらの物質が、呼吸器から、毛細血管を通り全身をめぐるのです。それぞれが有害物質となりますが、ニコチンと一酸化炭素が結合するとさらに有害作用は助長します。

次にたばこを吸った時の皮膚温の変化を見てみましょう。





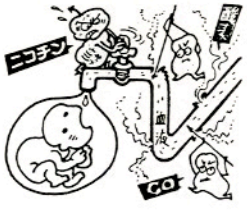






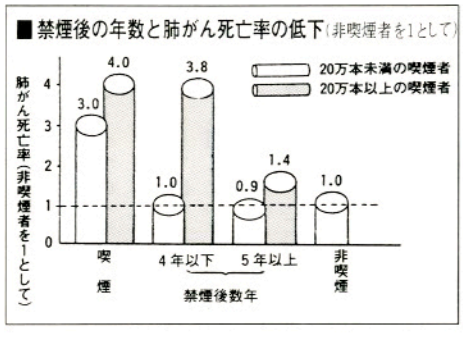


数字が時間の経過を示していますが、このように血液の流れも悪くなっていきます。



女性の喫煙者が増えてきたと冒頭でも述べましたが、妊婦さんがたばこを吸った場合、血液が十分に流れなくなります。私たちも、息を止めると酸素が不足し、苦しくなります。おなかの赤ちゃんも酸素だけでなく、栄養も十分うけとれなくなり、苦しがっていることを、考えてあげましょう。

■禁煙後の年数と肺がん死亡率の低下（非喫煙者を1として）



できるだけ禁煙をおすすめしますが、なかなか禁煙できない方は、なるべく喫煙本数を減らすとか、時と場所を考えて吸うとか、頑張ってみてはいかがでしょうか。

喫煙者の肺が非喫煙者の肺と同じくらいきれいになるには、約5年かかるといわれています。

花嫁結婚問題講演会

九月三十日、佐藤義忠先生を講師に「後継者の現状と結婚問題について」と題する講演会が開かれました。紙上で講演内容をお知らせします。



佐藤義忠先生　（船引町）

「無料結婚問題相談所」を開き、ボランティアを生きがいに。

大学入試よりもむずかしい結婚

今農村の花嫁問題は大きな社会問題となっており結婚は、大学入試よりも、大手企業の入試よりもむづかしいとも言われています。農村の多くの青年が思い悩んでいるのが現実の姿であり、お母さん達にとっても「はたして家の息子は結婚することが出来るのでしょうか」というような非常な不安にかられ、夜も眠ることが出来ない。また、あるご主人は「結婚式に招待されてもひとつも良い気分になれない。酒の味がしない。結婚式に招待されればされるほど、自分の息子の嫁問題が心配だ」と涙ながらに訴えています。

今、嫁不足というのは農業ばかりでなく、商業も、工業も同じことで、農業の場合は特に嫌われているのが現実の姿です。お母さん方に言わせると、家庭内で嫁の話をすると、家の中が真暗になってしまう。下を向いて誰一人として話をする気力を失ってしまう。だから嫁の話は出来ないと涙ながらに訴えています。

なぜ進む農業離れ

現在、全国で三十五歳を過ぎ結婚をしたくても結婚のできない青年が二百三十万人いるといいます。これが現実の姿で、ちなみに平成二年度の中学校、高校、大学を卒業して農家に就農された者が全国で二千人しかいないのです。一県当たりの就農者が四十三人に満たない数となっている。これらの傾向は年々減少が続くものと推定される状態です。

これら農業離れは、昭和三十年中半から日本の経済が非常に高度成長したことによって企業の進出が目覚しく、その企業労働力拡大が、農村にまで求人をするようになって「百姓をやっているより俺は会社に行って、良い着物を着て、うまいもの食べて毎月毎月決った金をもらって働いた方がいい」ということで、農村から都会にどんどん流れ、高度経済成長と平行して人口が移動した。これが農村環境を変えた大きな要因であると考えられます。

農山村社会では、額に汗して働く両親や兄の姿を見ながら成長した娘が、故郷を立ち去り、都会に出ることを家族が認めている。いったい娘が農山村を嫌う原因は何か…。

生きがいを感じられる地域づくり

この問題を考えることこそが解決の基本ではないか。

真に若者のしあわせが保障でき、額に汗して働く青年がむくわれる展望のもてる地域づくり、豊かで文化を誇れる地域づくり、そして封建的だといわれる農山村の因習や、習慣を打破し、人間尊重を基調とした、魅力と個性豊かな地域づくり、自由で解放的で生きがいを感じながら行動できる地域づくり、等がまず解決への基本的必須条件であると思います。

若者よ！己に負けるな

最後に、「寝たきり青年になるな己に勝て」、これは特に三十五歳を過ぎて結婚していない青年は己に負けている。絶望という一つのカラに入ってそのカラをやぶることができない。これではダメで、己に勝てる人間になってほしい。

また「青年よ心の老いたる若者になるな」、これは青年は老いてはならない、いま結婚の出来ない若者は、もう完全に心が老化している、おれについてこいという心意気を示せる人間になってほしいと思います。

自信と価値感を持っていただき、女性に求められる者なのだと、日夜農村地域の環境作りに取り組んでいる姿勢を示し、二十一世紀に向って力強く生きて行く意地を示すべきでないかと思います。

農委だより

平成三年産 水稲作柄状況調査 農地違反転用防止 パトロール実施



農業委員会では、九月二十日定例総会開催後村内一円にわたり水稲の作柄状況並びに農地違反転用防止のパトロールを行いました。

今年は、稲作期間中の天候が不順のため、葉イモチ、稲首イモチ病の発生がかなり見られました。

田植期は、高温多照に推移したため草丈の伸長分けつ等は促進されましたが、その後七月中旬から八月中旬にかけ低温、日照不足により、幼穂の伸長が抑制され、もみの退化や、不稔、授精不良など、稔実歩合の低下等により、平年に比べやや不良ではないかと調査しました。

特に標高の高いところほど穂首イモチ病の発生が多く見られました。

今後は、適期刈取り、乾燥調製に十分注意され、上位等級の確保に努めていただきたいと思います。

また農地違反転用パトロールについても作柄調査のコースに合せ調査等しましたが、違反転用の箇所は見られませんでした。

農地を転用する場合は、事前に農業委員会事務局又は、地元農業委員に相談し、諸手続きをして県知事の許可を受けてから転用されるようお願いします。

なお農業振興地域内農地の場合は、農林課に除外手続きの申請をし、承認された後に農地転用許可の申請をされるようお願いします。

農地を活かし生産向上に努めましょう

農地流動化推進強化月間

10月1日～11月30日

国際化が進展するなか、農産物輸入の自由化、農畜産物価格の引き下げ等、農業をめぐる厳しい情勢下で、土地利用型農業の生産性向上と経営規模の拡大を促進することが農政の最重点課題であり、農地流動化の効果的推進を図るため「農地流動化推進月間」を設定し、関係農業団体等が一体となって掘り起こし活動、啓蒙啓発活動を展開し、農用地の利用増進を図るもので、十月一日から十一月三十日までの二か月、「農地流動化推進強化月間」と定め推進運動を展開するものであります。

農地を貸したい人、又借りたい人で次のような要件に該当される方は、地元農業委員又は農業委員会事務局にご相談ください。

《貸し手農家》

一、経営主が高齢で、後継者がいない。

二、兼業（他産業）に専念するため。

三、農機具等の更新時期になっているが、設備投資をしたくない。

四、現在の経営規模では小さい。

五、経営規模を縮少したい。

《借り手農家》

一、経営規模の拡大を図り、生産性の向上を図りたい。

二、農地や、機械施設を高度に利用したい。

三、農地を最大限有効に利用したい。

四、農作業等の効率化を図りたい。

東北地区 農業委員 現地研究集会参加

九月十二、十三日の二日間会津若松市において「平成三年度東北地区農業委員現地研究集会」が開催され、会長、事務局長が参加しました。

研究集会では、初めに主催者を代表して、県農業会議鈴木省吾会長のあいさつがあり山田日出夫会津若松市長の歓迎の祝辞をいただき、続いて約三千人を超える各農業委員を前に、明治大学農学部の井上和衛教授による「変革期における農業委員会活動の方向」と題して基調講演があり、この後、「農家と農地の情報ネットワークの中心に座る農業委員会に」をテーマに、農業委員会の対応が議論されました。

最後に先行き不透明な厳しい農業情勢を考慮して、「農業の担い手の育成確保と農業委員会系統組織の活動強化」に関する要請決議を採択し散会しました。



炭焼き体験！

ふるさと文化ふれあい教室第４回講座「炭焼き」を９月16日実施しました。

教室の当初の計画では、炭がまづくりから行う予定でしたが、都合により、渡瀬の鈴木実さんの炭がまをお借りして実施しました。

講座では、はじめに鈴木さんから、炭がまの構造や作り方などの説明をうけ、材料の土を岩手県の二戸という所から運んでくるという話などを聞いておどろいていました。

炭がまから炭を運びだす作業や中に木を並べる作業では思っていたより、かまの中が広く、比較的スムーズに高齢者の協力を得て行うことができました。また、今回の講座では、昔ながらの炭だわらを大平太平さんの協力で編み、運びだした炭を中に入れて、立派な炭だわらが完成しました。



「一日小学校入学」を終えて

社会学級

九月十二日から二十六日にかけ社会学級第五回講座が実施されました。

今回の講座は「一日小学校入学」と題し、各小学校をそれぞれの社会学級生が訪れました。普段、小学校の授業など見る機会の少ない高齢者にとっては、お孫さんの授業の様子や小学校の施設設備などについて知る機会になったようです。

一時間ほど自由に授業参観し、その後校長先生の講話をいただく形式で各小学校を訪れましたが、中には父母の授業参観日に合わせたり、特別に祖父母学級として予定された学校もあり公民館事業への理解と協力に感心しました。

高齢者の方々にとっては昔の教育と現代の教育の類似点や相違点、小学校の施設設備の充実度などについて十分理解することができたようです。

業間活動の時間に高齢者と小学生がグランドゴルフで交流を深めたり、授業の中に参加し小学生に戦争体験などを話してあげる場面も見られ和やかな一時となりました。

校長先生の講話では各小学校の歴史や現代の教育の状況、

お知らせ

児童手当制度が改正されます

一人目の子どもから支給されます

平成四年一月から

今回、女性就労者の増大、出生率の低下など、児童や家庭を取り巻く環境の変化を踏まえて、「子供が健やかに生まれ育つための環境づくり」を総合的にすすめるため、その重要な柱である児童手当制度が次のように改正されました。

《支給対象児童》

現在の第二子からとなっている支給対象児童を第一子に拡大されます。

《支給期間》

現在の義務教育就学前（小学校入学前）となっている支給期間を、三歳に達する日の属する月分までとされます。

《支給金額・月額》

現在の第一子が〇円から五千円に、第二子が二千五百円から五千円に、第三子以上が五千円から一万円に増額されます。

《支給期間の経過措置》

支給期間が義務教育就学前から三歳未満に変更することに伴い、現在、手当を受給している方に配慮し、平成四年から一年に一歳づつ段階的に支給期間を改定し、平成六年一月から三歳未満となるよう経過措置が設けられます。

《第一子の認定請求》

平成三年一月二日以後に生まれた第一子については、平成四年一月から新たに支給対象となりますが、該当する方は、認定請求の手続が必要となります。

この認定請求の受付は、平成三年十一月からとなります。

なお、村内に居住し、請求権のある方については、十月中に認定請求書を送付しますので、早めに手続きを済ませてください。（※注意　児童手当の支給は、認定請求の翌月分からとなりますので、十一月から十二月までの間に請求しませんと、受給資格があ

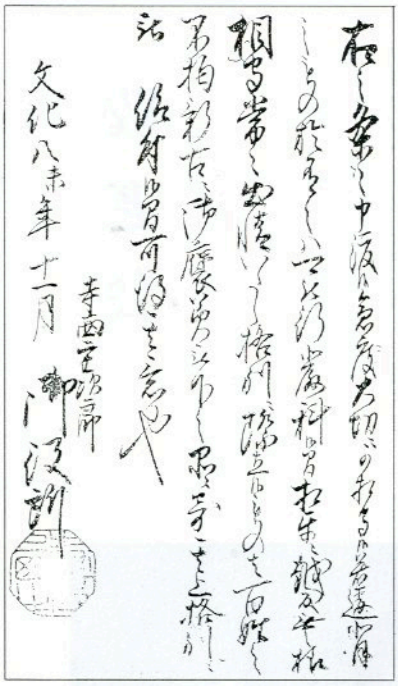


校長先生自身の考え、高齢者の家庭や地域における役割などについて学ぶことができました。共働きの家庭が増加している中で高齢者の果たす役割が重要視されています。高齢者と孫さんや曾孫さんとのふれあいをさらに深める手立てを講じなければなりません。

そういう意味において、今回の企画は家庭、学校、地域が一体となりそれぞれ補い合うことの大切さを教えてくれたようです。

「御領・私領申合 民風御改正申渡書」(4)

史資料を探る —村史編さん室—



十七条の申渡条々は「小児養育之儀」にて閉じられている。村々の人口を維持し百姓を減らさないことが幕政財政を支える必須要件であったことは申すまでもないことであるが、この施策を具体化するに際しては

○妊婦の保護

○家族親類は申すに及ばず五人組内村役人に至るまで児女の出生大切にすべきこと

○間引きを禁じ、養育手当を支給して乳幼児の死去を防止したこと

など、樹めて人道に適ったものであった。このことが代官寺西重次郎の徳性としてあがめられたのであった。文化十四年（一八一七）には塙町向ケ丘公園に寺西神社が建てられた。又、その公園自体が寺西代官の救農土木事業の一つとして造成工事が行われたものである。寛政五年（一七九三）今からおよそ二百年前のことである。

凶作に備えての貯穀、百姓休日を月一度とすべきこと、ばくちの禁止等種々の点で今日と言えども有効な施策課題たること、しかも村々の現実生活と切り結んだ切実さ必然さがあったこと刮目すべきである。しかもそれを広域にわたる御料（領）私領に於て申合わされたことも見落せない教訓ではないかと思われる。

お知らせ

児童手当改正表

事項		改正前	改正後
支給対象		第2子以降	第1子以降
支給期間		小学校入学前	3歳未満
支給金額	第1子	—	5,000円(月額)
	第2子	2,500円（月額）	5,000円(月額)
	第3子以降	5,000円（月額）	10,000円(月額)

⇩ 経過措置

第1子	平成3年1月2日以後に生まれた児童	
第2子以降	昭和60年4月2日～昭和61年12月31日生まれの児童	平成3年12月分まで支給
	昭和62年1月1日～昭和62年12月31日生まれの児童	5歳の誕生日の属する月分まで支給
	昭和63年1月1日～昭和63年12月31日生まれの児童	平成4年12月分まで支給
	平成元年1月1日～平成元年12月31日生まれの児童	4歳の誕生日の属する月分まで支給
	平成2年1月1日～平成2年12月31日生まれの児童	平成5年12月分まで支給
	平成3年1月1日以後に生まれた児童	3歳の誕生日の属する月分まで支給

っても一月分からの手当支給とはなりませんので、ご注意ください。）

くわしくは役場住民課福祉係におたずねください。

年金

ここが違う！ 国民年金と個人年金

国民年金は二十歳以上六十歳未満の日本国内に住所のある方は、必らず加入しなければなりません。しかし、個人年金に入っている方や、国民年金保険料を未納にしている方がいから国民年金に加入しないます。

個人年金はあくまで任意で民間等との契約で加入するものです。従って、まず国民年金に加入すると同時に、国民年金保険料を納付し、個人年金は、それを補完するものとして加入しましょう。

ピックス



敬老会

9月15日　平成三年度の敬老会が農業者トレーニングセンターで開催されました。米寿や金婚夫婦の方々に記念品が贈られたあと、小・中学生が作文を朗読し、鮫川村ふる里文化芸能クラブの皆さんの慰安演芸で楽しみました。

ごくろうさまでした

9月22日　村内一斉に秋季清掃が行われ、台風18号のつめあとが残る各地で、組員総出で土砂あげに汗を流していました。





楽しかった「人形劇」

10月21日　劇団ひとみ座による家庭劇場児童劇公演が農業者トレーニングセンターで行われました。大きな舞台いっぱいにくりひろげられる小さなあやつり人形から、大人の何倍もある大きな仮面などの動きに、児童520人の目はくぎづけとなりました。

ありがとうございました

8月23日、中野長生会、25日村婦人会の皆さんによるさぎり荘の奉仕作業が行われました。長生会の皆さんは施設外回りの草刈り、婦人会の皆さんは、風呂洗い、障子張りなどをご協力いただき、利用者の方々より感謝されています。



各地でにぎやかに秋祭り

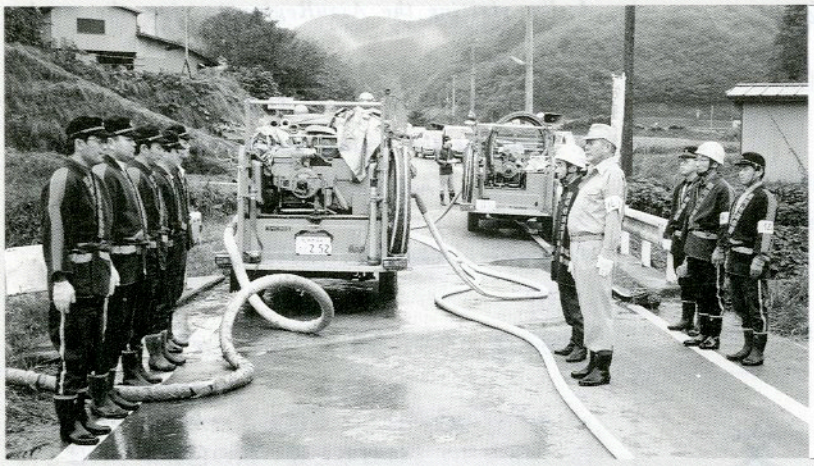




9月15日　中野八幡神社祭礼が行われ、子供みこしが敬老会の会場に繰り出し、おじいちゃん、おばあちゃんは目を細めていました。今年から、村の秋祭りは、各地の実情に合わせ、祝日か日曜日に行われるようになりました。

10月1日　西野区祭礼が行われ、熊野神社境内では伝統の奉納相撲が行われ、歓声があがりました。

火災防御訓練



9月22日　中沢地内で村消防団と棚倉消防署鮫川分署合同の火災防御訓練が行われました。通報、出動、防御訓練が機敏に行われ、また地域の人たちの消火器取扱訓練も行い、火防を誓いました。

交通事故をなくそう！



9月24日　村交通対策協議会と交通安全協会主催の「交通安全パレード」が行われ、鮫川小学校児童の鼓笛隊の協力を受け、無事故を呼びかけました。

わが家のアイドル



吉成　学くん

（平成元年11月７日生）

吉成正富・光子さんの長男（青生野）

牛や犬など動物が大好きです。母乳で育ち、１歳ですんなり離れました。お風呂に入る前に歯みがきをするので、むし歯は１本もありません。

（おかあさん）

ジェフ先生の英会話レッスン



秋も深まってきましたね。秋はスポーツの秋、食欲の秋行楽の秋ですね。

Q. What are you going to do in autumn?
（この秋はどんなふうにして過ごすつもりですか）

A. I've put on some weight so I'm going to play some sports and try and sweat it off
（少し太りぎみなので、スポーツで汗を流します）

A. I want to enjoy the delicious taste of the autumn season's foods
（私はおいしいものを食べて味覚の秋を楽しみたいです）

A. I'm visiting the AizuRegion to view the maple leaves
（会津方面へもみじ狩りに行きます）

Q. What are the typical autumn foods of Japan?
（日本ではどんな食べものが秋にふさわしい食べものですか）

A. Mackerel chestnuts nashi apples persimmon, etc
（さんま、くり、なし、りんご、かきなどです）

日本の秋の色彩はとても色あざやかです。しかし、オーストラリアでは日本と違い秋の色彩がそれほどはっきりしていません。オーストラリアの大部分の樹木は常緑樹で、１年中色が変わりません。

また、気候の移り変わりがとてもゆるやかであり、季節があまりはっきりしていません。（日本と違い季節をどこからどこまでが秋などと区別することができない。春でも海で泳ぐことができる場所もあり季節感が日本と違う）

ジェフリーシールド

わが家のアイドル募集中！二歳前後のアイドルを紹介します。役場総務課広報担当まで。☎四九－三一一一

文芸



俳句

福島市　中井　恒峯
山鳥の背中見えたり秋の川

新宿　斉須　信子
秋海棠が好きで気になる花言葉

押野　山本　恵子
小説のヒロイン気取り夏帽子

鮫川高　沢　草二
西日濃し牛舎に大き押しあげ戸

大久保　生田目孝子
黒塀に見えつかくれつ萩の白

横座　矢吹　茂
台風の去りし傷跡倒れイネ

押目　素人　坂
田追われれば芒に遊ぶ群雀

道少田　山本五十鈴
水引の糸のもつれを濡らす雨

大塩　矢吹　呂孝
待ちわびしかざりの暗き無月かな

二反田　大平　太平
清流の泳ぐ山魚女を妻と見る

道少田　山本　朗史
秋海棠の友日に遊ぶ猫二匹

短歌

名下　須藤美代子
盆逝きて夫とふたりの夕餉とる窓の半月わがものにして

前沼　岡部世志江
おさな児の握れる指の隙間より光を洩らす夜の蛍は

大石草　鈴木イミ子

ふたりでバトンタッチ～⑤

矢吹浩美♡静子さん

（赤坂中野字宿ノ入）



浩美さんは、矢吹利己さんの長男で、平成三年六月十六日に結婚式を挙げました。

静子さんは、青生野の岡部傳さんの四女、群馬県で勤めていました。友だちの紹介で知りあい、浩美さんは静子さんの「明るくてはっきりした性格」に、静子さんは浩美さんの「誠実」なところにひかれたそうです。

現在、浩美さんは家業の矢吹工務店に、静子さんは鮫川縫製に勤めています。

間もなく、おとうさん、おかあさんになるおふたり。明るい家庭を築いてください。

矢吹さんの紹介で

次は

矢吹一男♡幸重さんです

早起きの夫は朝な石を積むふたりの城を築くと言いつつ
　田苗下　蛭田　正

しつらいて精霊待てる仏壇に野より採り来し盆花を供う
　中野町　赤坂　朝子

日かげを追う園児らの声小鳥のよう風もそのあと追いかけてゆく
　田苗下　蛭田　浩市

時の流れに勝てぬかいまを壊されて引据えられしレーニンの像
　青生野　吉成　タカ

ほのかなる思いを寄せし人もあるに病みさらばいては術なかるべし
　越虫星　武

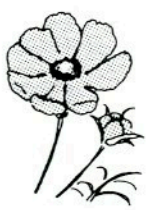
朝の散歩の時刻を知れる犬のロン遅れしわれに鳴くことしきり
　本坂　円谷　好男

久々に妻とのぼりゆく山のみち樹の一もとに若き日を偲ぶ
　本坂　藤田　初枝

老衰し身寄りもなくて嘆きいる老女とふたり相部屋となる
　酒垂　石井　カヤ

嫁ぎきて五〇年望みかなえり夢に見し北海道に夫と二人で
　広畑　岡部ヒサ子

ブランドのハンドバッグを賜はりてはずみしままに初さんま買う



心あたたまる寄附

（社会福祉協議会）

○火打石　佐藤　一男様
亡父（保様）の遺志により
三〇、〇〇〇円

○発地岡　高野　勇様
亡母（ナカ様）の遺志により
三〇、〇〇〇円

○石ノ花　舟木　春吉様
亡父（恵男様）の遺志により
三〇、〇〇〇円

○内ケ竜　水野　富男様
亡母（トハ様）の遺志により
二〇、〇〇〇円

○いわき市田人カントリー倶楽部　代表取締役
村井　康男様
平成三年度村民ゴルフ大会開催にあたり、社会福祉事業のために
一〇〇、〇〇〇円
（さぎり荘）

○真坂　湯坐　スエ様
台拭き　二〇枚



山形交響楽団ファミリーコンサート

と　き　10月29日（火）

ところ　農業者トレーニングセンター

開場　午後6時30分　　開演　午後6時50分

入場整理券　一般500円　小中高生300円

今月の人口（9月1日）

（人口）	（男）	（女）	（世帯）
5,310人	2,616人	2,694人	1,133戸
（+.9）	（+3）	（+6）	（+1）

こちら窓口

お誕生おめでとうございます

住所	赤ちゃんの名前	月日	保護者
青生野	笹島　智美	8/16	笹島　兼光
遠ケ竜	矢吹　由香	8/25	矢吹　和浩
伊柳沢	三瓶　梓	8/27	三瓶　正志
前田	矢吹　祐太	9/7	矢吹　好明
折戸	阿久津　徹	9/9	阿久津文男
大竹	溝井　明菜	9/14	溝井　一雄

8/21から9/20の届出

おくやみ申し上げます

住所	亡くなられた方	年齢	世帯主
火打石	佐藤　保	73	佐藤　一男
発地岡	高野　ナカ	88	高野　勇
石ノ花	舟木　恵男	70	舟木　春吉
内ケ竜	水野トハ	89	水野　富男

今月の納付

村県民税3期分
国民健康保険税5期分
国民年金保険料10月分
納期限10月25日

ゴミは収集日に

収集コース	種別	10月	11月
江竜田～中野町～福原～彦次郎～鍬木田～前沼～さぎり荘入口～広畑～巡ケ作～役場～保育所コース	可燃物	3.7.14.17.21.24.28.31	7.11.14.18 21.25.28
	不燃物	4.18	1.15.29
農協前～農協倉庫～給食センター～道少田～教員住宅～伏木田～大塩コース	可燃物	3.7.14.17.21.24.28.31	7.11.14.18 21.25 .28
	不燃物	4.18	1.15.29
真坂～寅卯平～西部集落センター～茅～本坂～酒垂～滑石～塚本～折戸～宝木～水口～落合～官沢コース	可燃物	2.9.16.23.30	6.13.20.27
	不燃物	3.17.31	14.28
石井草～前田～大久保～鬼越～戸倉～赤柴～菅田～大沢～余所内～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	可燃物	2.9.16.23 30	6.13.20.27
	不燃物	25	22
越虫～青生野～葉貫～戸草～蔵ノ草～中沢入口～中沢コース	可燃物	2.9.16.23 30	6.13.20.27
	不燃物	2.16.30	13.27
官代～楢久保～遠ケ竜～大石草～内ケ竜コース	可燃物	2.9.16.23 30	6.13.20.27
	不燃物	4.18	1.15.29
鮫川分校（木曜のみ）、鮫中コース	可燃物	3.7.14.17.21.24.28.31	7.11.14.18 21.25.28
	不燃物	3.17.31	14.28

休日のお医者さん

月日（曜）	棚倉町	塙町	石川町
10月20日(日)	勝田	—	田中
27日(日)	菅原	石川	中島
11月3日(日)	大木	—	大野(病)
4日(月)	東白川中央	—	—
10日(日)	阿部	中島	原外科
17日(日)	藤田	車田	務川

心配ごと相談

10月21日（月）
午前10時～午後3時
山村開発センター

あとがき

♥今年の秋は雨の日が多く、各地のスポーツ行事もたたられてしまいました。♥収穫時期となり、農家の皆さんもこの天気を心配されていると思います。来週こそは秋晴れの日が続きますように。♥12日から国体が始まりました。鮫川村からも高校生3人が出場します。皆さんの健闘を祈ります。